



# 支援部だより

今年の夏休みは太陽も一緒に夏休みでした。雨続きで、お米の生育は大丈夫かしら・・・？と、ご飯（特にササニシキ）好きの私は心配していたのですが、夏休み明けと共に太陽も戻ってきて、農家さながら安心したところです。お店をのぞくと、梨やぶどう、そしてサンマや鮭と秋の味覚が並ぶ時期となりました。実りの秋が、すぐそこまでやってきましたね。

## 学校見学会 盛況のうちに終了

今年度は、昨年度の反省を元に、

- ①高等部の見学について、1回の人数に上限を設ける。回数を1回増やし3回実施する。
- ②未就学児については、幼稚園、保育所にも案内を配付する。
- ③施設の方については同一施設で3名までの上限を設ける。

といった変更を加えて実施しました。

各回ともアンケートからは、ほぼ好意的な回答が得られました。

進路を決める上で、見学は欠かせません。今はネットを開けば様々な情報が得られるような世の中になっていますが、やはり自分の目で見て確かめるのは大切なことです。

就学についての相談、特性や対応に関する相談があれば、別途「ひだまり相談」にてお受けしています。お近くに、悩んでいらっしゃるお知り合いがいたら、どうぞ紹介してください。

施設・地域の方対象、全学部見学会	6 / 12 (66名)	
未就学児対象、小学部中心の見学会	6 / 8 (47名)	9 / 6 (20名)
小学生対象、中学部中心の見学会	6 / 19 (42名)	7 / 13 (25名)
中学生対象、高等部中心の見学会	6 / 16 (46名)	7 / 5 (61名)
	9 / 12 (68名)	

## スクールカウンセラーさんの来校日

9月29日（金）は予約でいっぱいになりました。それ以降は、まだ空いている時間がありますので、どうぞ御活用ください。

- |           |               |
|-----------|---------------|
| 10月25日（水） | ① 10：00～10：50 |
| 11月29日（水） | ② 11：00～11：50 |
| 12月11日（月） | ③ 12：50～13：40 |
|           | ④ 13：50～14：40 |

担任の先生へ、  
もしくは、直接支援部  
佐藤まで申し込んでく  
ださい。  
お気軽にどうぞ！

以降1ヶ月に一日ずつ来ていただけます。

# 研修会の内容紹介



夏休み中に研究部主催で自主研修会が行われました。教職員の研修が目的の会です。

その一コマに、本校外部専門家であるOTの安倍さんにお話し、お話ししていただきました。テーマは「体を動かすこと～筋緊張」です。

筋は安静状態でも持続的に収縮しており、この安静時の緊張状態を筋緊張と言います。姿勢を保持するときは抗重力のため筋緊張は高くなければならず、一方運動するときは、運動を妨げないほどの低さでなければなりません。無意識ながらも、必要に応じて筋緊張をコントロールして私たちは生活しています。

実は、通常の発達の範囲にある（と思われる）私たちにも、筋緊張が高い人、弱い人がいるのです。自分の身体特徴と言われ、今回様々なことに気づかされました。顔の輪郭、座り方、歩き方、ペンの持ち方等を実際に確認してみると、自分がどちらかという筋緊張が低下しているんだなあ、と気づきました。

座ると猫背になったり、足を組んだり、肘をついたりなどしてしまう人、いませんか？筋力を補い、自分の体を一定の位置に固めるための手段として、そうなってしまうのだそうです。歩くときに足が上がりずぺたぺたと歩いたり、膝をぴんと張って立ったり…思い当たることがいっぱい、びっくりしました。

自分の身体の特徴を知ると、自分が係わっている児童生徒の特徴にも目が行くようになります。あの子のこういった様子はこんなところから来ているんだなあ、では、どこを配慮すれば良いのか…と考えるきっかけになります。筋緊張の分布は個人毎、部位毎に違うそうです。しかし、そのお子さんの診断名や生育歴などから予測することができるということでした。

いくら手を使って学習を進めたいと思っても、まずは体幹が安定することが大切で、体幹が安定しないお子さんに上手に書くことを要求するのは難しい。そういった際は、すべりどめ止めマットやモールドシート（椅子にかぶせて使用するもの）など、姿勢を保つ補助具を使用することも検討すると良いそうです。

座り方についても、車椅子等を使用しているお子さんには、「上前腸骨棘」（じょうぜんちようこつきょく）という骨盤の左右にある出っ張りを手で押さえて、左右の高さが同じかどうかを確認することが大切ということでした。服の上からだと、きちんと座っているように見える時もあるので、それに惑わされないように確認しましょう、とのことでした。



全体での講義のあと、質問を受け付けました。すると、先生方の列が！！

30分以上、それぞれと熱心にお話ししたり、体験したりしていました。



秋は研修会や講演会が多く催される時期です。詳細はチラシ等、昇降口に置いてあります。来校の際には是非ご覧ください。